

警察庁丁公発第 13 号
令和 8 年 1 月 19 日

公益社団法人全国宅地建物取引業協会連合会

会長 坂 本 久 様

警察庁警備局公安課長

重 久 真 毅



不動産業者と全国警察によるテロ対策の連携の強化に向けた協力について（依頼）

謹啓 時下ますます御清栄のこととお慶び申し上げます。

また、平素より警察業務各般に御理解と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、過去のテロ等重大事件では、市販の薬品・部材を利用し、アパートの一室や自宅において手製銃や爆発物を製造、保管していたところ、その工作音や異臭等についての苦情が近隣住民や管理会社で把握されていた事例もあり、こうした情報を早期に把握できれば、事件の未然防止や犯人検挙につながる事が期待されております。

このため、警察では昨年春以降、貴団体に対して不審情報に接した際の警察への通報を依頼してきましたが、貴団体の御協力により、傘下の都道府県本部や不動産管理会社等から各都道府県警察に対して多くの情報が寄せられています。

今後も、テロ等重大事案への警戒を徹底する必要があるところ、過去のローン・オフエンダーによるテロ等重大事件がいずれも国政選挙期間中に発生している状況に鑑み、改めて不審情報の迅速な通報に対し御協力をお願いしたいと存じます。

引き続き警察業務への御理解と御協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

謹白